

報道関係各位

## 業界をリードする日程調整ツール「Spir」運営の株式会社Spirが法人カード「UPSIDER」を活用

全正社員にカードを配布し、経費精算業務を効率化

「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションとする株式会社UPSIDER（本社：東京都港区、代表取締役：宮城徹・水野智規、以下 当社）が提供する法人カード「UPSIDER」（以下 UPSIDER）が、日程調整ツール「Spir」を運営する株式会社Spir（本社：東京都中央区、代表取締役：大山晋輔）に導入、活用されています。

複数のカレンダーアカウントと連携し、日程調整からWeb会議URLの発行、カレンダーへの登録までをワンストップで行うことができる「Spir」は、すでに10万人以上（2023年1月時点）に利用されています。また、アイティクラウド株式会社が公表する「ITreview Grid Award 2023 Spring」でも日程調整部門において最高位の「リーダー」を獲得するなど、業界をリードしているツールです。



### • 株式会社Spir 代表取締役 大山 晋輔氏よりコメント

UPSIDERの導入背景や導入の成果について、株式会社Spir 代表取締役 大山 晋輔氏は次のように語ります。

私は、経費精算は手間のかかる「コストになるオペレーション」だと考えており、できるだけ効率化したいと考えていました。創業当初は個人事業主向けカードくらいしか選択肢がなく、また高額年会費や発行料を払うのは割に合わないという感覚でした。UPSIDERカードは年会費・発行料が無料で、さらにポイント還元もあったので、試してみようという気持ちになりました。

当社はかなり初期の段階でUPSIDERカードを導入できたので、比較的スムーズに処理できていたと思います。会社が拡大するにつれ、契約しているSaaSプロダクトの数も増えてきましたので、もしUPSIDERがなかったら「やってられなかったな」と思います。

現在、正社員には、一枚ずつバーチャルカードを渡して使ってもらっています。管理者に近い方は限度額を高めに、通常は10万円の上限を設定しています。必要な処理はもちろん行いますが、「従業員が経費精算に手間をかけな

くていい会社」って、すごく良いと思います。コストをかけずに一人一枚のカードを配ることができて、性善説に基づきつつも、きちんと不正利用のリスクを低減した上で運用できているのは理想に近い形かと思います。

さらに、UPSIDER導入で毎月の決算を早期化できたと感じています。freeeとの連携で、UPSIDERによる決済は仕訳までほぼ自動化できています。月末から10日後には全て締まった状態にできているのは、VCにも驚かれます。私自身、キャッシュフローや売上コストを、タイムリーにモニタリングできる状況は助かっています。

(以上、導入事例のインタビューページより抜粋・再構成しています。導入事例はこちらよりお読みいただけます：<https://userstory.up-sider.com/posts/spir>)

株式会社Spirに導入・活用いただいている法人カード「UPSIDER」は、経理業務の効率化に繋がるさまざまな機能や最大1億円以上の利用限度額を通し、挑戦者を応援しています。今後も、成長企業のスピード感や合ったサポートや機能リリースを続け、当社 ミッションである「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」の実現を目指してまいります。

#### • 法人カード「UPSIDER」について

UPSIDERは、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大1億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助けるSaaS機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上、累計決済額は1,000億円を突破しています。

・ サービスページ：<https://up-sider.com/lp/>

さらに、上場企業のお客様が急増しています。決済だけではなく、決済前の利用先制限・上限設定・稟議申請など決済前の手続きから、決済後の利用履歴の即時管理画面反映、証憑回収・紐付け、稟議への紐付け、Slack連携による通知・証憑提出といった、一気通貫した幅広い機能が好評で、法人カードを安全に運用することが可能になっています。ガバナンスやアカウントビリティーが重要な上場企業のお客様にとって、全社的な支出管理の厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋がられます。

### UPSIDERカードの機能・特徴

スタートアップから上場企業に向けてワークフローや支払い管理機能を幅広く提供

決済前	運用関連	決済後
利用先の制限	権限設定	証憑回収・紐付け
利用額の上限設定	カードのグループ機能	Slack通知・証憑提出
稟議申請	優待・ポイント還元	スマホアプリ通知・証憑提出
稟議に紐付いたカード発行	スマホアプリでのカード管理	会計システムへの連携
発行枚数の上限なし	独自の与信枠	freeeへの証憑のAPI連携
		稟議との紐付け
		SaaS管理

#### • 当社が提供するサービスについて

当社は、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供しており、両サービスの利用社数は20,000社を超えています

。個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。また、ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

#### • 会社概要

- ・社名：株式会社 UPSIDER
- ・WEB：<https://up-sider.com/lp/>
- ・設立：2018年5月
- ・代表者：宮城 徹、水野 智規
- ・資本金：8,794百万円(資本準備金等含む)
- ・本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
- ・加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.1

#### • 本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、[pr@up-sider.com](mailto:pr@up-sider.com) までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

---

株式会社UPSIDERのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/76272](https://prt看mes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272)

---

取材申し込み、提携のご連絡は、[pr@up-sider.com](mailto:pr@up-sider.com) までご連絡ください。

また、お電話は 080-1731-7274（広報担当者直通：五十川）までお願いいたします。